

生産革新セミナー

日本のものづくり文化の再認識、次世代への継承、更なる強化のために、ものづくりに精通した研究者・実務者の専門知識を、実務者向けに分かりやすく解説します。

1年間 全10回のプログラムの前半は講義中心、後半は実際の現場実習中心で、ご参加頂いた各企業の皆様が切磋琢磨できる場をご提供します。



参加対象者

経営者および上級管理職、管理監督者、技術スタッフ、カイゼン推進者の方などにおすすめです。

会 期

2015年1月21日(水) ～ 2015年12月の総合発表大会まで
1年間 全10回のプログラム

会 場

1. 天満インキュベーションラボ 5階会議室 (定員50名)

〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋3丁目3番5号
(JR環状線 天満駅から徒歩約10分)



2. 各カイゼン活動参加企業様の現場

受講費

無 料 (事前申込要)

※通常は30万円～50万円相当の内容のセミナーです。社会貢献のために無料で開催するもので、決して何らかの売り込みや勧誘ではございませんので、安心してご参加ください。

講師紹介

山田 泰弘 氏

長浜キャノン(株)にて、IE、標準時間設定、生産革新業務に携わり、現在生産革新推進部門長。多くの関係企業およびフランスで生産革新を指導。

日本能率協会中部企画委員を務め、デンソー・アイシン精機・豊田自動織機、大同特殊鋼など大手10社以上の業種の枠を超えた交流会の主催者。

■主催 (株)三共製作所
SANKYO MFG.CO.LTD

精密金属部品製造(協)
KINKYO

■協力 NEDEK研究会
(新設計・生産知識学部会)

■後援 中西金属工業(株)
NKC

セミナー受講申込書

お申し込みは ⇨ FAX: 06-6745-5705 株式会社三共製作所

会場の定員に限りがありますので、事前の申込をお願いしております。この受講申込書を上記のFAX番号までお送りください。

生産革新セミナーの受講を申し込みます。

| 会社名 | 所属・役職 | 氏名 | TEL | E-mail |
|-----|-------|----|-----|--------|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

プログラムのご案内

テーマ

ものづくりの基礎・基本

第一回

2015年01月21日(水)
17:30～20:00

開講挨拶 株式会社三共製作所 代表取締役 松本 輝雅
講義1 ビジネスパーソンに必要なリベラルアーツとは
元 京都大学 准教授 麻生川 静男 氏
技術講義 生産システム の概念
大阪大学大学院 教授 荒井 栄司 氏
カイゼンセミナー カイゼン研究会について
長浜キャンオン(株) 山田 泰弘 氏

第二回

2015年02月26日(木)
17:30～20:00

技術講義 バリの基本技術
関西大学 名誉教授 北嶋 弘一 氏
カイゼンセミナー カイゼンの個人能力4step
長浜キャンオン(株) 山田 泰弘 氏

第三回

2015年03月25日(水)
17:30～20:00

技術講義 (仮)生産管理とスケジューリング
大阪府立大学大学院 准教授 谷水 義隆 氏
カイゼンセミナー 使えるIE 3つ道具
一タイムスタディ・ワークサンプリング・マンマシンチャート
長浜キャンオン(株) 山田 泰弘 氏

第四回～第七回テーマ

ここで差がつく、ものづくりの考え方・進め方

【期間】 2015年4月～7月

【技術講義】 製品企画とラフデザイン、ハンドリングの原理 などを予定

【カイゼンセミナー】 ものづくりと品質、モノの置き方・流し方、標準時間の設定と能率管理 などを予定

第八回～第十回テーマ

カイゼン実践によって知識を知恵に

【期間】 2015年9月～11月

【生産革新演習】 5S 赤札大作戦、点のカイゼン、線のカイゼン などを予定

講師紹介

■ 麻生川 静男 氏

1955年大阪生まれ。リベラルアーツ研究家、博士(工学)。京都大学工学部卒業、同大学院工学研究科修了、徳島大学工学研究科後期博士課程修了。
京都大学大学院在学中、ドイツ・ミュンヘン工科大学に短期留学。1980年、住友重機械工業入社後、米カーネギーメロン大学工学研究科に留学。帰国後、システム開発、ソフトウェア開発事業などに従事。2000年に独立し、ITベンチャーの顧問などを歴任。その後、カーネギーメロン大学日本校プログラムディレクター、京都大学産官学連携本部・准教授を務める。現在は「リベラルアーツ教育によるグローバルリーダー育成フォーラム」を設立し運営している。また、リベラルアーツに関する講演活動や企業研修を行っている。

■ 荒井 栄司 氏

1975年東京大学工学部精密機械工学科卒業。1980年東京大学大学院工学系研究科精密機械工学専門課程修了。1980年神戸大学助手。1984年静岡大学助教授。1992年東京都立大学助教授。1995年大阪大学教授(工学博士)。NEDEK研究会会長。日本機械学会生産システム部門委員長、精密工学会IMS専門委員会委員長、システム制御情報学会ユビキタス生産システム専門委員会委員長等を歴任。精密工学会経営知識学専門委員会委員長、日本機械学会フェロー、精密工学会フェロー、CAD/CAMや生産スケジューリング・シミュレーションをはじめとする生産システムソフトウェアの研究分野、オートメーション・システムの国際標準審議であるISO/TC184国内副委員長、ISO/TC184/SC5国内委員長、ISO/TC184/SC5/WG4国内委員長、ISO国際エキスパートとしてISO 16100シリーズ(計6部)等制定に貢献、JIS 3900シリーズ(計5部)等作成委員長としてJIS制定に貢献

■ 北嶋 弘一 氏

関西大学システム理工学部 名誉教授。1969年、関西大学大学院工学研究科修士課程修了。1994年、関西大学工学部教授。2006年に同大学キャリアセンター所長、2007年にシステム理工学部教授となり、現在に至る。
NEDEK研究会会長。元・砥粒加工学会会長。2009年、日本工学会フェロー。八尾バリテック研究会主宰、砥粒加工学会 研磨布紙加工・バリ取り加工技術専門委員会委員長。
切削加工から研削・研磨加工に至る幅広い加工技術の高精度・高効率化の研究・開発に取り組んでおり、特に機械加工によるバリ取りの生成メカニズムの蓄積は大きく、バリ取り関連技術の第一人者として広く知られる。砥粒加工学会「ABTEC学術講演奨励賞」(1994年)や精密工学会「高城賞」(1999年)、砥粒加工学会「技術賞」(2001年、2006年)など数多くの受賞がある。

■ 野上 容一 氏

1951年兵庫県生まれ。ものづくり品質支援オフィス代表。大阪大学基礎工学部物性物理工学科卒業、(元)タカタ株式会社シートベルト工場(彦根)工場長。
電子部品、精密モーター、自動車部品という業種の異なる3社で、IE、工程改善、新製品の量産準備、外注指導、自動組立機製作など生産技術業務に携わる。またプレス、樹脂成型、鍛造、ダイカスト、ハーネス、各種組立など、幅広いものづくり現場での改善経験を活かし、国内外(中国、韓国、スリランカ、ベトナム)のサプライヤーに品質支援業務を行ってきた。現在は、東京大学藤本隆宏教授主催の「野上・ものづくりインストラクターズスクール」にて講師を務める。